

24時間体制のタクシーオペレーター室にLED照明を導入し、消費電力を4分の1に削減 アシナトランジット株式会社

365日24時間有人体制でタクシーの配車を行うオペレーター室は、照明も消えることがありません。課題だったオペレーター室の光熱費を抑えるべく、福山本社の建て替えに伴い、LED照明の導入を決定。オペレーター室の電気代を4分の1に削減しました。

■導入先

アシナトランジット株式会社



- 広島/府中市
- 1941年創業。社員総数200名。貸切バスとタクシー事業を展開され、タクシーは、広島県福山市、府中市、東広島市などを事業区域とされる。
- 福山本社/広島/福山市(本物件)

■導入商品

LED照明

DL-N036N × 9台
DL-L601N × 10台

- 2010年12月、福山本社建て替えに伴い、オペレーター室にストレート型LED照明9台を、玄関や待合室にLED電球10台を導入。



こんなソリューションを実現しました

Before

導入前(課題)

- 1 タクシーのオペレーター室は365日24時間有人体制なので、照明もつけたまま。電気代削減は課題でした。
- 2 夏場の夜中はオペレーター室の周りに虫が集まってくるため、灯具の掃除に手間がかかっていました。
- 3 「社員の満足がお客さまへの満足につながる」をモットーに、職場環境の改善に尽力しています。

After

導入後(効果)

- 1 消費電力の小さいLED照明を導入することで、電気代は4分の1に削減できました。
- 2 LEDの明かりは虫が集まりやすい紫外線領域の波長をほとんど出さないなので、こうした効果にも期待しています。
- 3 新しい社屋と新しいLED照明によって、社員が気持ちよく仕事ができる「満足」を、お客さまへの「満足」につなげています。

■インタビュー



アシナトランジット(株)
取締役総務部長 山口卓治さま

導入の背景

**オペレーター室は24時間照明がついたまま。
光熱費の削減は課題でした。**

福山本社はタクシー配車を行うオペレーター室を有し、365日24時間有人体制で業務を行っています。有人のため、部屋の蛍光灯もつけたままで、電気代の削減はかねてからの課題でした。

また、オペレーター室は夜中も明るいいため、夏場は部屋の明かりにたくさんのお虫が集まり、灯具の掃除にも大変手間がかかっていました。

選ばれた理由

**本社建て替えを導入のチャンスに。
電気代の試算も決め手になりました。**

かねてからLED照明の導入を前向きに検討していましたが、2010年の本社建て替えをきっかけに、販売店の(株)サンエスさまからの提案で導入を決定しました。新築なので、従来の灯具から付け替える必要もなく、スムーズな設置が出来ると考えたからです。

また導入にあたっては電気代の試算を行い、電気代が4分の1まで削減でき、十分にイニシャルコストを回収できることが確認できたことも決め手になりました。オペレーター室のほか、玄関、待合室、トイレには、LED電球を導入し、より大きな削減効果を期待しています。

導入後の効果

「社員の満足」を「お客さまの満足」につなげる。

当社では「社員が職場に満足していなければ、お客さまの満足も生まれない」ということを経営方針に置いています。新本社へのLED導入により、「明るく気持ちのいい職場になった」と、オペレーターも大変満足してくれており、そのことが丁寧な配車対応にもつながっていると確信しています。

一方、これまでは蛍光灯が切れるごとに、オペレーターが自ら交換を行っていましたが、これからは長寿命のLEDなのでこうした手間も削減でき、箱買いで備蓄していた蛍光灯の在庫の負担も軽減できました。また、夏を迎えた時には、虫が集まりにくい効果に期待しています。

今後の展望

他の社屋への導入も検討中です。

同社は今回導入した福山本社以外に府中にある本社、各営業所を有しており、今後こうした社屋にもLED照明の導入を進めたいと考えています。



照明が消えることがないオペレーター室



本社玄関や待合室にはLED電球を導入



エコカータクシー「プリウス」も配備し、
車載用プラズマクラスターを全車両101台に搭載